

2012

Nara Prefectural News Letter / 2012

2月

県民だより

奈良

な
ら



県政HOT NEWS / 2P

- ・奈良マラソン2011開催
- ・ついに出了!これが
せんとかんの新コスチュームだ!

新発見おいしい奈良 / 9P

鱈の若草蒸し
宇陀金ごぼうのあんかけ

奈良印良品 / 10P

株式会社 三輪そうめん山本

統計から知る奈良 / 12P

特産品からみた奈良県I

今月のプレゼント  19P



おいしい
奈良は
ここに
ある!

特集 / 4P

読んで
得する
広報誌

県庁で行われている定例記者会見などから、知事の発言や方針を紹介。県政の新たな動きをお伝えします。

お知らせ
ホームページ「こちら知事室です」に、定例記者会見の様子や「あらい日誌」を掲載しています。ぜひご覧ください！
あらい日誌 検索

東日本大震災復興支援 奈良マラソン2011開催 大和路からエールを!

平城遷都1300年を記念して始まった「奈良マラソン」は、今回で2回目となり、マラソン(42.195km)、10km、5km、3kmジョギングの4種目で行われました。
また、スペシャルゲストとして、バルセロナオリンピックで銀メダルを獲得された有森裕子さんが参加。
午前9時、荒井正吾奈良県知事の号砲でスタートしたマラソンでは、約9500人のランナーが、天理市までを往復するコースに駆



号砲を鳴らす荒井知事

12月11日(日)、奈良市鴻ノ池陸上競技場を発着点に「奈良マラソン2011」が開催されました。全国から約15500人のランナーが、沿道の声援やボランティアの支援を受け、古都奈良を駆け抜けました。



大会の運営を支えたボランティアの皆さん

沿道整理や給水・給食活動などで大会の運営をサポート。
大会は、男子が奈良陸上競技協会の平田治さんが2時間20分23秒、女子がA静岡の星野芳

け出しました。中には、ユニークな衣装を身に着けたり、多くの観衆の温かい声援に手を振って応えたりするランナーもいました。
沿道では、約4000人のボランティアが、



近鉄奈良駅前を埋め尽くすランナー(写真は奈良新聞社提供)

美さんが2時間47分50秒のどちらも大会新記録で優勝しました。
今回は、東日本大震災の復興支援の取り組みとして、参加料の一部を義援金として寄付しています。
おかげさまで「奈良マラソン2011」は、盛況のうちに無事終えることができました。
ランナーの皆様、ボランティアの皆様、地域住民の皆様、沿道で大きな声援をいただいた皆様、大会関係者の皆様、本当にありがとうございます。心より御礼申し上げます。
奈良マラソン実行委員会

ついに出了!これが せんとくんの新コスチュームだ!

今からちょうど1300年前——都が平城京に移されてから2年後。現存する最古の書物である「古事記」が、奈良の地で完成しました。県では今年から、今後の観光振興の大きな柱となる「記紀・万葉プロジェクト」が始まります。これを記念して、1月12日、県庁の県民ホールにて、せんとくんの新コスチュームとダンス・曲が発表されました。今後は、記紀・万葉プロジェクトを全国に広めるために頑張っていきます。



てんびょう
天平衣装せんとくん
(春バージョン)

へいじょう
平城びとをイメージ。桜色の上着に、桜の花冠をかぶります。

かんぷく
官服せんとくん

かんにん
奈良時代の官人装束がモチーフ。今後は公式行事などにはこの装束で出席します。

天平衣装せんとくん
(秋バージョン)

平城びとをイメージ。紅葉色の上着に、紅葉の冠をかぶります。

これまでの菩薩ぼさつの衣装とともに、これらの衣装も手に入れたせんとくんは、魅力ある奈良をPRするため、ますます元気に頑張ります。また、せんとくんの新しいテーマソング「元氣いっぱいせんとくん」も、ダンスとともに発表されました。荒井知事は「せんとくんは今や全国だけでなく、海外の方にも愛されていて、奈良を代表する存在になっています。今後も奈良の良い面を引き出し出してくれると期待しています」と述べ、せんとくんにエールを送りました。



NEW せんとくん発表会のような。保育園児やせんとくんの格好をしたファンなどが見学に訪れにぎわった。

特集

おいしい奈良はここにある！

「奈良にうまいものなし」と言われたのは、昔の話。今奈良は「奈良フードフェスティバル」など奈良らしい「食」の創造と発信や、大和野菜・大和茶・大和畜産ブランドなど農畜産物のブランド化をはじめとするさまざまな取り組みで、「おいしい奈良」を目指しています。

奈良の食って？

かつて「奈良にうまいものなし」と言われてきました。これは、文豪志賀直哉が、随筆「奈良」に「食ひものはうまい物のない所だ」と記したことから広まったとの一説があります。

本当はおいしいものがたくさんあり、すてきなお店もいっぱい、滋味に富む大和野菜だってある奈良。

この特集では、奈良の食のレベルアップとアピールのためのさまざまな取り組みを紹介します。

県の取り組み

おいしい「食」の創造と発信

奈良のおいしい「食」づくり

奈良フードフェスティバルの継続開

催、大和野菜を生かしたイタリアンなど「美味しい奈良」の創造、「奈良のうまいもの」づくりなどを行っています。

〈奈良フードフェスティバル〉

奈良のすばらしい自然環境と雰囲気の中でおいしい「食」を感じてもらいために、平成21年度から継続開催しています。今年度は、「クークールイタリアン馬見(10/1〜16)」を馬見丘陵公園(広陵町・河合町)で、「クークール・イン・奈良(10/22〜11/13)」を奈良公園とその周辺の2会場で開催しました。

「予約が取れない店」の人気シェフが、奈良公園内の飲食施設「クイーンアリスシルクロード」を会場に、奈良の食材



クークール イタリアン イン 馬見

を使った特別メニューを提供し、志賀直哉にちなみ「志賀直哉旧居」では特別ダイニングも実施しました。奈良野菜のとれたてマルシェ(市場)などの「クークール」もあわせて、20万人を超える来場者がありました。



クークール・イン・奈良

〈産地見学ツアー〉

県内レストランのシェフを対象に、平成22年度から実施しています。生産者とシェフの情報交換や交流の場を作り、大和野菜をはじめとした奈良産食材の活用促



産地見学ツアー

奈良フードフェスティバルの実行委員としてもご協力くださっている

稲次知己さんにお話を伺いました

奈良フードフェスティバルでは、全国のシェフと知り合うことができ、新しい奈良産食材の使い方を教えてもらうなど、県内外のシェフ同士の交流の場にもなっていると思います。今後は、もっと若手を巻き込んで、みんなで何かをする機会を増やし、奈良からいろいろ発信したいと考えています。



オーナーシェフ 稲次 知己さん



【お店の紹介】トラットリア ピアノ

ピアノをモチーフにした外観が印象的な同店。新釜で焼くナポリピッツアや、奈良産食材を使ったイタリア料理などを夜遅くまで楽しめます。

〒奈良市橋本町15-1(無休) ☎0742-26-1837 🌐piano.syncronicity.co.jp/



ヤマトボークのラグー(煮込み)のタリアテッレ(左)、かぶのスープとその菓のパナコッタ(右)。スープの具には手延べ(スタ)三輪そうめん(山本製、10ページ参照)も。



進に努めています。第4回目となる昨年11月には、11店舗24人の県内シエフが参加し、宇陀市、山添村方面で片平あかねや大和まななどの産地を見学しました。これまでのツアーで、大和まな、結崎ネブカ、古都華など、すでにメニュー化された県産食材もあります。

地域ブランド力の向上と販売プロモーションの強化

情報発信の強化や「奈良にぎわい味わい回廊」の開催、首都圏での「奈良カフェ」等イベントの開催、若い力による県産農産物PR等により、地域ブランド力の向上と、販売プロモーションの強化に取り組んでいます。

多様な流通経路の形成による販売促進

協定直売所「地の味土の香」など農産物直売所の支援、大型農産物直売所の開設推進を行っています。また、なら産彩「おいしい奈良産協力店」に登録す



また、なら産彩「おいしい奈良産協力店」に登録す



る県内スーパーマーケット等と連携した地産地消推進の取り組みなどを実施しています。

マーケティング・コスト削減に基いた農産物の振興

リーディング品目の産地競争力強化、消費拡大等

※県農業を牽引する品目
リーディング品目の柿、茶、イチゴ、キクの産地振興と一層の活性化を支援しています。大和畜産ブランドの販売促進等も行っています。

❗香り高いイチゴ「古都華」が品種登録されました。



古都華

チャレンジ品目の生産拡大、販路開拓等

※将来の成長品目として育成を図る品目

チャレンジ品目の大和野菜、有機野菜、サクランボ、切り花ダリアなどの生産・流通・販売・組織化を支援しています。

❗大和野菜の大和まなに新品種「夏なら菜」と「冬なら菜」が誕生しました。日持ちが格段にアップするとともに、夏用、冬用二つの品



冬なら菜

夏なら菜と「冬なら菜」が誕生しました。日持ちが格段にアップするとともに、夏用、冬用二つの品

筒井れんこんを使って、フランス料理を作ってください、吉崎公浩さんにお話を伺いました

筒井れんこんは、香りも強く、蒸したり炒めたりするとホクホクした食感とほどよいねっとり感が出て、とてもおいしくいただけます。しょうゆやゴマとの相性も良く、肉等の炒め物や煮物に向いています。お店でも、大和野菜のような個性のしっかりした野菜は、それを生かした料理にしています。



定例記者会見にて筒井知事と吉崎シェフ(2011.12.20)



大和肉類とフォアグラと筒井れんこんのパテ 筒井れんこん入り豚まんとピクルス

【お店の紹介】ビストロ ル・クレール

吉崎シェフは、奈良フードフェスティバルでも大活躍。ワンプレートランチ200食はわずか1時間で完売するほどの大人気。同店では、こだわりワインと本格フレンチを楽しめます。

☎奈良市高天町48 森田ビル地下1階 ☎0742-27-6060 (木曜定休)



筒井れんこん

種が揃ったことで、一年を通じた供給ができるようになりました。❗大和野菜に「筒井れんこん」が仲間入りしました。大和郡山口市で生産され、長い節が特徴で、粘りが少なく、甘みと独特のシャリシャリ感があります。大和野菜は、本県の特産品として特徴をアピールできる野菜として県が認定しており、筒井れんこんを入れて23品目認定しています。



春日奥山で苗木から育てた自家製の山ぶどうワイン「小さな巨人」を手にする女将さん。奈良で初めてのワインぶどう園の夢を多くの人と分かち合うため、会員の募集もされている。

【お店の紹介】 夢窓庵

真心のこもった料理とおもてなし。造園師でもある女将が丹精こめた山野草の庭や心落ち着く室内のたたずまいが、日本の良さ、奈良の良さを実感させてくれます。

奈良市法蓮町271-1 ☎0742-23-0131 (不特定)

今回ミシュランガイドに掲載してもらって、前向きでがんばっているといいこともあって、うれしく思います。いつもお客様に幸せな気持ちになつて帰っていただくことを心がけていますが、今後は、奈良のおいしいものをどんどんアピールして、奈良全体が元気になるべと願っています。



彩りも美しい八寸(写真は1月のもの)

「ミシュランガイド京都・大阪・神戸・奈良2012」(日本ミシュランタイヤ株式会社発行)に、初めて県内のレストラン、ホテル、旅館が掲載されました。レストランでは「三つ星」1軒、「二つ星」3軒、「一つ星」21軒が選ばれました。

二つ星に選ばれた日本料理の「夢窓庵」で、女将さんの田崎唱子さんにお話を伺いました。

今後の取り組み

奈良の食材を活用できる流通の仕組みづくり

中央卸売市場、通販事業者など、さまざまな流通関係者と連携を強化し、生産者向けセミナーを開催するなど、県産農産物の販路拡大を図ります。

眺望のいいレストランの取り組み

すばらしい眺望とおいしい食をともに楽しめる「眺望のいいレストラン」を認定しています。



観光振興施策の一環として、昨年度公募をし、応募のあった31件から、8店舗を認定しました。認定店には「眺望のいいレストラン」のロゴが入ったプレートを飾ってもらい、ホームページやパンフレットを県で作成、空間づくりの専門家の派遣や食材の紹介など、認定レストランを支援します。

県政情報番組「奈良！そこが知りたい」世界が認めた！美味しい奈良(1)／21放送分をインターネット放送局で配信中。

奈良県インターネット放送局

検索

眺望のいいレストラン

認定番号	店舗名	住所・電話番号
1	四季の料理と葛料理「志まづ」	奈良市春日野町16 夢風ひろば ☎0742-20-0608
2	奈良ホテル メインダイニングルーム「三笠」	奈良市高畑町1096 ☎0742-26-3300
3	イタリアンジュエラート&パスタ mamma	平群町菊見台1-7-33 ☎0745-46-1085
4	奈良百楽	奈良市東向中町28 奈良近鉄ビル8階 ☎0742-24-2771
5	奈良の里山料理 ほうらんや	橿原市小房町11-5 かしはら万葉ホール5階 ☎0744-20-0701
6	中国料理 桃谷楼 西大寺ならファミリー店	奈良市西大寺東町2-4-1 ならファミリー6階 ☎0742-36-5646
7	レストランよしの川 別館 撫石庵	五條市小島町449-1 ☎0120-367-105
8	日本茶舗 茶寮 花大和	高取町清水谷1064 ☎0744-52-2289

眺望のいいレストランの第1号店に認定された「四季の料理と葛料理 志まづ」社長 島津正典さんにお話を伺いました



志まづ 店内からの眺望

店内から一望できる若草山の四季の移ろいを、ぜひ皆さんにご覧いただきたいです。若草山には5色の色があるのをご存じでしょうか。春の若草色、冬の枯れ草色、山焼きの後の黒色、そこへ雪が降り積もった白色、夕焼けに染まる茜色。仲秋の名月に御蓋山から昇る満月も、奈良の歴史を感じさせます。観光においしい料理は欠かせませんし、おいしい料理を食べていただくことで、奈良の良さをいっそう感じていただけます。大和野菜や奈良産食材も、もっと多くの方に知ってもらいたくて、使っています。お気軽にお越しいただき、景色とともにおいしい奈良の食をお楽しみください。



社長 島津 正典さん

知事から

ひとこと

昨年、奈良のレストランは、ミシュランガイドにも掲載されました。奈良のおいしい料理、昔から伝わる伝統野菜など、奈良の誇る「おいしい」を県民の皆さんもぜひ一度味わってみてください。県外の方にも「おいしい奈良」をさらに広めていきたいと思っています。



新総合庁舎での業務を 始めています



県では、この度、北部地域にある県出先機関等について、施設の老朽化への対応や建物の耐震化を進めるため、利便性の高い施設や耐震性のある大規模施設に集約・移転し、次のとおり業務を始めています。
なお、移転跡地は、地域の活性化に役立つよう、今後、活用方策を検討します。
また、引き続き、県の中・南部地域においても、同様の取り組みを進めていく予定です。

庁舎名	階	入居施設	課名等	電話番号
奈良総合庁舎 (奈良市法蓮町757 旧法蓮庁舎) 	2	人事委員会		0742-20-4430
	2	労働委員会		0742-20-4431
	3	奈良県税事務所	総務課	0742-20-4531
			徴収課	0742-20-4532
			課税第一課	0742-20-4533~4
			課税第二課	0742-20-4535~6
	4	J R奈良駅連続立体・街路事務所	総務管理係	0742-20-4591
			用地係	0742-20-4592
			連立事業係	0742-20-4593
			計画調整・街路事業係	0742-20-4594
4	水道局	総務課	0742-20-4621~2	
		業務課	0742-20-4623~4	
郡山総合庁舎 (大和郡山市満願寺町60-1 旧片桐高校) 	北館1	郡山保健所	総務課 衛生課 健康増進課 難病相談支援センター	0743-51-0191 0743-51-0192~3 0743-51-0194~6 0743-51-0197
	北館2	自動車税事務所	徴収課	0743-51-0082
	南館1		自動車税第一課	0743-51-0081
	(※)		自動車税第二課	0743-57-0300
	北館3	県営住宅管理事務所		0743-51-2615
	北館3	土地開発公社・道路公社・住宅供給公社	総務課	0743-51-0252~4
			業務課	0743-51-0255~6
	北館3	京奈和自動車道用地事務所	用地課	0743-51-0257
	南館2	郡山土木事務所 (2/13(月)業務開始)	庶務課	0743-51-0201
			計画調整課	0743-51-0202
			用地課	0743-51-0203~4
			管理課	0743-51-0205
			工務課	0743-51-0206~7・0211
			幹線整備グループ	0743-51-0208
	南館3	北部農林振興事務所	建築課	0743-51-0209~10
総務企画課	0743-51-0371			
農林普及課	0743-51-0372~4			
南館3	北部農林振興事務所	土地改良課	0743-51-0375~6	

(※) 大和郡山市額田部北町981-8(奈良運輸支局構内・(株)奈良県自動車会館内)

奈良総合庁舎

近鉄・J R奈良駅から奈良交通バス「大和西大寺」行きまたは「航空自衛隊」行き乗車 「佐保小学校」バス停下車すぐ



郡山総合庁舎

近鉄郡山駅から奈良交通バス「小泉駅東口」または「法隆寺前」行き乗車またはJ R大和小泉駅東口から同バス「近鉄郡山駅」行き乗車 「片桐小学校」バス停下車北へ約500m



☎ 県管財課 ☎0742-27-8406 FAX 0742-22-7431

万葉集を 訪ねて

第5回

三輪山

万葉古代学研究所副所長 上野誠



万葉集は日本に伝わる最古の歌集です。4500首余りの歌が20巻に編集されています。万葉集の世界で遊び、万葉人の思いにふれてみませんか。

都市のシンボルといえば、タワーであろう。その都市のシンボルになるエッフェル塔や東京タワー。

古代の大和では、三輪山を自分たちの住む大和を代表する神がいる山として祀っていた。邪馬台国の中心部ではないかといわれるようになってきた巻向遺跡も三輪山の麓にある。三輪山は奈良平野の南部(中和地域)に住む人びとにとって、故郷のシンボルだったといえる。

額田王が、近江に下向するにあたって、この三輪山を歌った有名な歌が、次の歌である。

味酒 三輪の山 あをによし 奈良の山の 山のまに い隠るまで
道の隈 い積もるまでに つばらにも 見つつ行かむを しはしばも
見放けむ山を 心なく 雲の 隠ささべしや
へ反歌へ 三輪山を 然も隠すか 雲だにも 心あらなも 隠ささべしや

この歌は、奈良山から三輪山を見て歌った歌である。奈良山から見る三輪山は、小さくしか見えないうえに、背後の多武峰の山系が保護色となって、少しでも霧がかかると見えなくなる。それでも、やはり三輪山を奈良山でもう一度見て旅立ちたいのだ。なぜならば、奈良山を越えて北に進めば、もう三輪山は見えないのである。

歌の大意は「あの三輪山を、奈良の山の向こうに隠れるまで、道の曲がり角が幾重にも重なるまで、心ゆくまで見つけたいのに、何度か何度も眺めてゆきたいのに、つれなく雲が隠している」というものだ。雲よ退いてくれ、私は三輪山を見たい、と彼女は訴えているのである。

反歌では、その思いの深さがさらに凝縮される。「三輪山をそんなにも隠してしまうのか、せめて雲だけでも私の気持ちをくみとる心があつてほしい、隠したりしてよいものか(ヨイハズガナイ!)」と額田王は叫ぶ。

これは、この奈良山を越えてしまつと、三輪山が見えなくなつてしまつからである。人には、誰でも心にとどめておきたい景色というものがある。遠くに旅立つ日に、もう一度見ておきたいと思つ景色がある。三輪山こそ、額田王の心のふるさと山だったのであろう。

万葉集の舞台へ

三輪山

標高467mの円錐形の山。南には初瀬川、北には瀬向川が流れている。大神神社のご神体のため、入山登拝する際には、摂社の狹井神社の社務所で申し込みが必要(9時~14時、300円。1/11、3、2/17、4/9、18、10/24、11/23は入山禁止)。写真の額田王の万葉歌碑は、山の辺の道の法谷向山古墳(景行天皇陵に比定)の南から狹井方面に行く途中にある。



額田王の歌碑付近から望む三輪山



(行き方)
三輪山へは、JR三輪駅から東へ徒歩約600m。近鉄・JR桜井駅から奈良交通バス天理駅行きで、「三輪明神参道口」下車東へ徒歩約1km。

★奈良県のウォーキングポータルサイト「歩く・なら」で万葉集の舞台を訪ねよう!

「奈良のシェフ」が、「奈良の食材」で「家庭でできるレシピ」をご紹介します。

さわら
鯖の若草蒸し
宇陀金ごぼうのあんかけ

な ら けい ひん かん
奈良迎賓館 (和風フランス料理)



〈材料/4人分〉

〈鯖の若草蒸し〉	
鯖	160g
塩(魚の1%強)	約2g
大和いも	40g
百合根	40g
生クリーム	30cc
卵(M寸)	1個
大和寒熟ほうれん草	1束
塩・こしょう	適量
〈宇陀金ごぼうのあん〉	
宇陀金ごぼう	170g
薄口しょうゆ	15cc
A (みりん)	30cc
本だし(市販品)	500ml
塩(お好みで)	適量
吉野葛(片栗粉でも可)	適量
〈あしらい〉	
片平あかね	適量

〈作り方〉

〈下準備〉

鯖は、臭みを取るため軽く塩をして、ペーパータオルで包み冷蔵庫で10分程置く。大和いもはさいの目に切り、水につけてアクを取る。百合根は一枚ずつはがし、水につけて、歯ごたえよくする。卵は卵白と卵黄に分けておく。ほうれん草は葉と茎に分け、茎はさつとゆでる。宇陀金ごぼうはささがき、片平あかねは千切りにして、各々水にさらす。



①鯖はざっくり粗く切る



②ほうれん草の葉で①を覆う

- ①ボールに粗く切った鯖を入れ、下準備した大和いも、百合根、卵黄、生クリーム、塩、こしょうを加えて混ぜる。次に、泡立てた卵白を加え、切るように混ぜ合わせる。
- ②器にほうれん草の葉を敷き、①をのせ、上から大きめのほうれん草の葉をかぶせる。ラップをして、蒸し器で約6分強火で蒸す。
- ③宇陀金ごぼうは、Aのだしで柔らかくなるまで煮込む。粗熱が取れたらミキサーにかけ、もう一度鍋に戻し、味を調べてから吉野葛でとろみをつける。
- ④ほうれん草の茎を皿に飾り、蒸し上がった②を盛りつけ、③のあんを添え、片平あかねを飾る。

食材の紹介



大和寒熟ほうれん草は、寒さの中でしっかり熟成させ、糖度を高めた特別なほうれん草で、大和のこだわり野菜として認定。片平あかねは、インバクトのある鮮やかな赤色が目を惹くかぶの一種。大和の伝統野菜認定を機に、産地である山添村片平の人々が投票で名前を決めた。

One point

- * 泡立った卵白を加えるとふんわり仕上がります。また、蒸し時間を短くすることで、野菜の歯ごたえを残し、素材の旨味を逃しません。
- * 蒸し器がない場合は、直径の大きな鍋に少し水をはり、小鉢等を逆さまにして鍋に入れ、その上に器をのせて蒸します。

【お店の紹介】奈良迎賓館

昨年4月にオープンした、フレンチの鉄人 石鍋裕さんがプロデュースする「お箸で食べるフランス料理店」。若草山や日本庭園を望みながら、心のこもったお料理をゆったりと食事できます。京都でも経験を持つ料理長ですが、「奈良の食材がおいしくて大好き」と、奈良で腕を振るう。

料理長 横山 孝司 さん



〒奈良市春日野町101 県新公会堂1階 ☎0742-24-5155 URL narageihinkan.net/



お客様に買っていただく喜びを実感するため、全員が売場に立つことを経験します

手延べそうめんの原点
昔ながらの手延べを今に伝える、
細く長くのおつきあい。



創業295年の歴史ある
老舗とお伺いしましたが。

そうめん発祥の地三輪は、澄んだ
水と風土、三輪山から吹き下ろす冷

たい風と奈良盆地の底冷えする気候
に恵まれ、古くからそうめん作りが
盛んでした。中でもうちは、一番古
く、日本で初めてできた東京の百貨
店に、乾麺食品第1号の商品として
入れていただきました。

そうめん作り一筋のこだわり、
伝承の技は？

代々受け継がれる手延べの製法に
より、36時間の工程で十分に麺を熟
成させます。決め手は塩と水加減。
次の日の天候にあわせて塩加減を調
整します。これは、一流のそうめん
師の永年の勘がものをいうんです。
そうめんは細いものほど高級品とさ
れていますが、極細麺は、技術上、
腕の良いそうめん師でなければ作れ
ません。

世界で一番細い手延べそうめん
を作られましたね。

標準麺は、10gあたり約90〜100
本程度です。うちの極細麺は、約
130本とかなり細く、コシと旨み
を十分に追求した「白龍」や、約3
00本にもなる世界で一番細い極上
の手延べそうめん「白髪」がありま
す。どちらも、モンドセレクション
最高金賞を、「白龍」は国際優秀品
賞を受賞しました。

他にもたくさんの商品を開発
されていますね。

奈良県ビジネス

大賞優秀賞をいた
だいた「恋そうめ
ん」やレンジで手
軽にできる「NE
W麺」、卑弥呼が
倭の国王から与えられたとされる金
印の五色の紐をイメージした「卑弥
呼五彩」など、バラエティに富んだ
商品がたくさんあります。



バラエティに富む商品の数々

常に商品がヒットするとは限ら
ず、消えていくものもあります。
「バッテリーボックスに立たないと
ヒットしない。その努力は常に必要
だ」といつも社員に言っています。そ
のため、社員には、色々な工夫や苦
労をしてもらっていますよ。

今後の目標は？

質や味に満足し
てもらうだけでな
く、三輪そうめん
の背景や文化を
知ってもらい、山
本のファンを増や



10月〜3月の間、麵ゆう館で
手延べそうめん体験ができる

株式会社 三輪そうめん山本

所 桜井市箸中880
TEL 0744-43-6661 FAX 0744-43-6666
URL www.miwayama.co.jp/

享保2年(1717年)創業。現社長は8代目。登
録商標のヤマタヤマモトは、代々受け継がれて
きた山本の屋号。歴代社長の名前は皆「タ」で
始まる。社長のモットーは「古壺新酒」。伝統を
守りながら新しいことにチャレンジすることを常
に心がける。人気商品の「恋そうめん」は、落語
家桂米朝師匠にそうめんにちなんだ落語「恋そ
うめん」を作ってもらい、お披露目するイベントの
お土産として、紅白でハート型にしたそうめんを
作ったところ、大好評に。早速、商品化したとの
こと。



体が温まり体にいい生姜め
ん、スープで食べるあっさりタ
イプの新しい煮麺「クリーム
スープにゆうめん」、ハート
型の「恋そうめん」を手に
する代表取締役社長の
山本太治さん。

していきたくと思います。
昨年10月に、本社敷地内にリニュー
アルオープンした「麵ゆう館」では、
そうめんに関わる歴史・文化を知り、
期間限定でそうめん延ばし体験がで
きます。自分で延ばした生麺をお持ち帰
りいただき、作りたてのそうめんをご
賞味いただけます。
また、「三輪茶
屋」では、夏は冷や
しそうめん、冬は
にゅうめんを味わっ
ていただけます。



三輪茶屋で味わえる
にゅうめんセット

奈良県議会

だより

第12号



編集・発行／奈良県議会 平成24年2月1日発行
〒630-8501 奈良市登大路町30番地
TEL 0742-27-8964
奈良県議会だよりは年4回（6、8、12、2月）の発行予定です。

11月定例県議会の概要

【11月定例県議会】

第305回定例県議会が、11月30日から12月14日までの15日間にわたって開かれ、今定例会に提出された平成23年度奈良県一般会計補正予算案、条例改正案など、30議案が審議されました。

開会日には、10月14日から19日の4日間にわたり決算審査特別委員会で審議された「平成22年度奈良県水道用水供給事業費特別会計及び病院事業費特別会計の決算」並びに「平成22年度奈良県歳入歳出決算」等について委員長報告が行われ、いずれも原案どおり認定及び受理されました。

また給与条例改正等の議案について、先行して審議が行われ原案どおり可決されました。

代表質問は12月6日、7日に、一般質問は8日、9日のあわせて4日間にわたって行われ、14人の議員が財政問題、防災対策、地域振興対策、広域連合問題、観光振興対策、福祉・医療問題、環境・エネルギー問題、経済・雇用対策、農林業問題、道路・河川整備、交通政策、教育問題、警察問題など県政全般について質問し、活発な議論が交わされました。

また、会期中には、常任委員会が開催され、付託された議案の審査が行われました。

最終日の12月14日には、いずれも原案どおり可決、同意、承認及び受理されました。

議会広報メニュー

テレビ中継 放映

代表・一般質問及び2月定例会知事提案理由説明を奈良テレビ放送で生中継により放映しています。

次期定例会は2月下旬の予定です。
詳しくは下記のホームページをご覧ください。

インターネット 動画配信

毎定例会の全日程及び常任・特別委員会、予算審査特別委員会、決算審査特別委員会の審議の様子について、中継及び録画配信しています。

奈良県議会ホームページ http://www.pref.nara.jp/dd.aspx_menuid-1690.htm

代表質問



県税収入の確保

萩田 義雄議員
(自由民主党改革)

問 本県の県税収入は、県民1人あたり税収で見ると、個人県民税は全国10位、法人二税は47位、地方消費税は46位と、個人県民税頼みの税収構造となっているが、知事はどのような思いをもっているのか、また今後どう取り組んでいくのか。

答 ご指摘の通りであり、今後生産年齢人口の減少により個人県民税の減収が続くと認識している。今後の税収確保のため、税源かん養として観光振興や企業誘致を推進し、法人税や地方消費税の充実を図り、環境を高め個人県民税を確保する。税制度の改善として社会保障と税の一体改革の進捗に対応し、地方消費税の清算基準を高年齢人口にウエイトを置くよう提案しているところ。徴収強化の面からは毅然とした滞納処分を実施し、特に個人県民税は滞納額の大きい市部と連携を強化していきたい。

その他の質問項目

- 台風12号災害(紀伊半島大水害) ●医療行政
- 農業問題 ●リニア中央新幹線 ●国道308号大宮道路



防災問題等

森川 喜之議員(民主党)

問 紀伊半島大水害においては、数日間に想定外の雨が降ったにも関わらず避難指示や避難勧告が遅れた。今後、雨量を基準とする避難指示等の具体的な発令基準の作成などの対策を講じるべきと考えられているのか。

答 市町村長が発令する避難勧告等については、地域毎に雨量等を基にした具体的な発令基準を設ける必要があり、県としても指導・助言を行っているが、策定に至っていない状況である。県南部では今回の教訓も踏まえ、川の対岸の崩落による被災等も視野に入れた発令基準の策定見直しが必要であり、県でも防災計画の見直しの一環として、土砂災害の警戒・監視とあいまった基準の策定・見直し等を市町村とも協議のうえ行い、今後の災害に備えてまいる所存。

その他の質問項目

- 地域交通政策 ●障害者の就労支援対策 ●廃棄物等環境対策 ●歩行者の安全確保



市町村が取り組むまちづくりを支援する道路整備

辻本 黎士議員(自由民主党)

問 市町村が進めるまちづくりの取組の効果を最大限発揮するために、道路整備が合わせて必要となる場合、県はどのように取り組まれるのか。

答 県では地域住民の生活向上のため市町村が策定した計画において、道路整備の必要性や効果などが明確な箇所について可能な支援を行うこととしている。葛城市周辺の渋滞対策のため、京奈和自動車道、大和高田バイパスなどの幹線道路ネットワークの形成を目指し整備に努めているところ。尺土駅前整備は社会資本整備総合交付金活用のための支援を行っており、また葛城IC周辺の「道の駅」整備についても、同交付金活用のための支援の検討を行っているところ。

その他の質問項目

- 紀伊半島大水害からの復旧・復興 ●観光振興
- 地域医療の充実 ●子どもの体力向上と暴力行為 ●年末の犯罪抑止対策



旧耳成高校の活用と中部地域再配置構想

山本 進章議員
(自由民主党「未来」)

問 旧耳成高校の運動場部分の進捗状況及び、今回の中部地域再配置構想により県が目指しておられるところについて、伺いたい。

答 運動場部分は、農産物直売所を核とした大型集客施設を誘致し、JAならげんが事業主体となった。平成25年4月の開業に向けて大店法に基づく事前協議を終え、年内には地元説明会開催の予定。直売所の生産者登録の説明会も開催されている。再配置構想で目指しているのは、施設集約と既存施設の有効活用により、建設コストを削減。集約することで総務・管理部門を共通化し職員数の減少に対応。さらに組織力を強化し、新しい行政課題に的確に対応し、行政サービスの向上につなげていきたい。

その他の質問項目

- 来年度の予算編成 ●南部振興 ●高校生の就職



県の観光振興策

宮本 次郎議員
(日本共産党)

問 存続の危機に瀕している宮本憲吉記念館は、奈良県にとってかけがえのない財産であり、県としての支援を検討するべきではないのか。知事は今年8月、この記念館を訪れたと聞いているが、その感想を交え、所見を伺いたい。

答 宮本憲吉は人間国宝に認定されるなど、県にとって郷土の誇りであり、偉大な芸術家である。その功績を守り伝えていきたいと考えている。このため県立美術館に約140点の作品を所蔵し、約40年間で展覧会を10回開催してきた。地域の重要な施設を核とした観光振興は、地元町並びに住民の主体的・積極的な取組なしに継続的発展は見込めない。例えば、茶の器などをキーワードとした、物語性・テーマ性のある展示の仕方等について、安堵町と協力した支援のあり方を研究・検討してまいりたい。

その他の質問項目

- 台風12号災害の復興支援 ●雇用対策 ●子どもの医療費助成の拡充 ●特別支援教育の充実



南部地域の道路の安全・安心

松尾 勇臣議員
(なら元気クラブ)

問 災害に強い紀伊半島アンカールートの確保は必要・不可欠だが、すぐの完成は難しいのではないかと。南部地域の方々、しばらくは現道を「命の道」として利用していかざるを得ないことを踏まえ、道路の安全・安心について、今後どのように取り組んでいくのか。

答 平成21年12月に「なら安心みちネットワーク」を策定し、既存道路における崩土等の前兆現象を早期に把握するとともに、センサーを設置し、地すべり箇所を事前予測し、通行止めにするなどの仕組みづくりを行った。また、あらかじめ村道を迂回路として設定し、県が迂回路としての整備を進めることも必要と考える。さらに、道路の法面等の変状に関しては、ドライバーや地元の方からの通報が有効であることから、箇所特定の基準となるマークの設置も考えている。

その他の質問項目

- 紀伊半島大水害からの林業の再生と振興 ●警察署の再編整備 ●県有施設の中部地域再配置構想





道路整備
粒谷 友示議員
(自由民主党改革)

問 県道生駒停車場宛ノ木線の歩道整備について、一刻も早い整備が求められるが今後の事業展開についてどう考えているのか。

答 今年度、当該区間で民間開発に併せ歩道を拡幅するとともに、防護柵を移設し歩行空間を確保する対策を実施したところ。今後とも実施可能な対策を行ってまいるとともに、地元生駒市とも連携を図り、地権者の協力を得て休止状態の事業が再開できるよう努力してまいります。

その他の質問項目 ● 県と市町村が連携した効率的な行政運営への取組 ● 民間経営感覚の向上と人材育成の取組 ● 奈良の食の魅力づくり ● 教員が民間の経営感覚等を持つための取組 ● 学研高山第2工区の取組



浄化センター公園における生涯スポーツの拠点整備
中野 雅史議員(自由民主党)

問 浄化センター公園を新県営プールを含め今後どう整備を進めるのか。また、今回の整備にあわせ、よりふさわしい名称にすべきと考えるがどうか。

答 今回事業において、スポーツを楽しみ、県民の健康増進や体力づくりに資する総合型運動公園とするとともに、憩いやふれあいがあり、人が集う、賑う公園として整備する。また、名称については、親しみやすいものとなるよう、名称の変更や愛称の募集等について検討してまいります。

その他の質問項目 ● 新奈良病院の建設 ● 紀伊半島大水害により甚大な被害を被った県南部地域の観光振興対策 ● 道路整備 ● 緊急地震速報受信システム ● 学校教育における保護者への対応



介護保険制度の運用等
岡 史朗議員(公明党)

問 要介護認定や介護保険給付費の支給の可否の判断において、市町村間で差が生じていると聞か、この点について県ではどのように認識され、どのように対応しているのか伺いたい。

答 要介護認定を受けている方の割合や1人あたりの介護給付費で年齢構成等様々な要因から差があるのは事実であり、適正な介護給付の実現が必要と認識している。その実現に向けては、要介護認定及びケアマネジメント等の適正化に向け各市町村が自ら介護保険の執行状況を把握・分析しながら継続的に取り組むことが重要。県では市町村に対して担当職員等への研修や情報提供・助言のための会議の開催等の支援を行い、事業者に対しては適正なサービス提供に向けての指導・監視体制の充実に取り組んでいる。

その他の質問項目 ● 県立医科大学の移転等 ● 紀伊半島大水害からの復旧・復興 ● 障がいや難病を持つ子どもの保護者に対する支援 ● 若者の就労支援



中南和の観光振興を支援する道路整備
和田 恵治議員
(なら元気クラブ)

問 県道桜井都祁線バイパス整備や中和幹線延伸等、中南和地域の周遊観光を促す道路整備計画を立て、南部振興に繋げることが必要だと考えるがどうか。

答 当該バイパスの検討にあたっては、桜井市が中心となり、地元との協働により地域のまちづくりと一体的に検討し、地域の活性化に資する道路の位置付けを明確にすることが重要と考える。中和幹線から連続する国道165号の4車線化は、沿道の土地利用や交通の動向等を踏まえ検討を行ってまいります。

その他の質問項目 ● 県内市町村の財政状況と健全化に向けた支援 ● 「相談ならダイヤル」に寄せられた人権に関わる相談対応 ● 紀伊万葉プロジェクトの推進 ● 県有施設の中郡地域再配置構想



関西広域連合による地方主導の地方分権改革
尾崎 充典議員(民主党)

問 関西広域連合に国の出先機関の権限・事務を丸ごと移管することについて、知事の考えを伺いたい。

答 国の権限・事務を地方へ移管する場合、「何のために」という、移管の理念を明確にする必要がある。また、広域連合に移管する場合、法律が必要なため、その法制的審査が行われる中で、移管の意味、受け皿としての広域連合理事会の適格性、移管される権限・職務の範囲等が明確になる。今後その法制的審査が何より重要だと考える。

その他の質問項目 ● 地方分権の推進 ● 関西広域連合の産業振興政策 ● 関西全体の発展が奈良県の発展につながる新しい取組



大滝ダム
今井 光子議員(日本共産党)

問 県は国の調査報告だけでなく、独自の安全点検調査を行い、台風12号の傷跡も癒えない今の段階での試験湛水を中止するよう国に働きかけるべきと考えるがどうか。

答 国に対しダムの十分な安全点検を要請した結果、国から文書によりその安全性について確認を得ている。県としてもその報告に対し、現地調査等により内容を確認した。なお試験湛水中の貯水池斜面の安全確認についても、地元の方の声に注意を払い、徹底した安全監視を行うよう要望していきたい。

その他の質問項目 ● 関西広域連合 ● TPP ● フラワーセンター ● 介護保険の保険料の引き下げ ● 子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンの接種助成事業



旧耳成高校跡地を活用した中南和地域の観光振興
神田 加津代議員
(自由民主党)

問 旧耳成高校跡地に整備予定の観光情報発信施設は、中南和地域への観光案内の拠点になるべきものであり、今後どのように活用していこうと考えているのか。

答 県内各地の観光情報を一元的にとりまとめ、多様なニーズを持つ観光客に、観光コンシェルジュが対面で情報提供し、また当日のイベント情報などをリアルタイムで発信できるようにしたい。平成25年のオープンに向け、県が中心となり観光情報の収集、編集等のシステム構築と運営体制の検討を進めていく。

その他の質問項目 ● 中南和地域の観光振興に不可欠なインフラ整備 ● 女性の就労支援 ● 奈良県のエネルギー政策



大和川洪水対策
梶川 虔二議員
(なら元気クラブ)

問 昭和57年に大洪水被害が発生したが、その後、大和川流域の治水対策はどこまで進んでいるのか。今、当時のような雨が降ればどのような状態になるのか。また今後、治水対策をどのように進めていくのか。

答 「貯める対策」として、ダムや遊水池など、5つの県の大規模な洪水調整施設が完了したが、雨水貯留施設は目標貯留量の76%と達成していない状況であり、当時の豪雨の場合、浸水被害の発生するおそれがある。現在、大和川総合治水協議会で計画の見直しを行っており、流域市町村が「貯める対策」を協力して積極的に取り組めるよう調整を進め、流域対策を強力に進めたい。

その他の質問項目 ● 障がい者に対する取組 ● 看護師確保対策 ● 県営水道事業 ● 里親制度への取組 ● 不登校児童生徒への支援

議案等の議決結果

項目	件数	件名	議決結果	議決態様
11月定例県議会				
平成23年度議案				
知事提出の予算案件	1件	平成23年度奈良県一般会計補正予算(第7号)	原案可決	賛成多数
知事提出の条例案件	2件	一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例等	原案可決	賛成多数
	5件	奈良県事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例等	原案可決	全会一致
知事提出のその他案件	1件	平成22年度奈良県歳入歳出決算の認定について	原案認定	賛成多数
	2件	平成22年度奈良県水道用水供給事業費特別会計決算の認定について等	原案認定	全会一致
	2件	奈良県社会福祉総合センターの指定管理者の指定について等	原案可決	賛成多数
	11件	ダム建設事業にかかる請負契約の変更について等	原案可決	全会一致
	3件	教育委員会の委員の任命について等	原案同意	全会一致
	2件	健全化判断比率及び資金不足比率の報告について等	報告受理	全会一致
	1件	地方自治法第179条第1項の規定による専決処分の報告について	原案承認	全会一致

建設委員会が県外調査を実施いたしました。

平成23年11月17日・18日

【調査目的】

○台風12号による紀伊半島大水害からの復興に向けて、安心安全な住環境の整備及び希望の持てるコミュニティ維持が可能な地域づくりの推進

【調査先】

○平成16年新潟県中越大地震の被災地である、新潟県旧山古志村(現長岡市山古志)他関係機関

【調査内容】

◇新潟県土木部都市局建築住宅課
新潟県中越大地震により、被害を受けた状況及び復興にあたり、旧山古志村を含め被災した住宅の復興支援のために、罹災者公営住宅及び小規模住宅地区改良事業等を導入した背景等についての調査と意見交換を行った。

◇長岡市山古志支所(旧山古志村)

旧山古志村内の被害状況及びその後の復旧・復興に向けた歩みについての調査と意見交換を行った後、罹災者公営住宅竹沢団地、芋川流域の河道閉塞による土砂ダムにより、集落が完全に水没した木籠集落及び地すべりや隆起、陥没などにより甚大な被害を受けた榑木集落等の現地調査を実施した。

◇国土交通省北陸地方整備局

中越地方を襲った直下型地震により、旧山古志村他の市町村で発生した地すべりやがけ崩れ等の土砂災害からの復旧・復興への対応の調査と意見交換を行った。併せて、旧山古志村芋川流域の河道閉塞による土砂ダムの復旧現場の調査を実施した。

【調査結果】

紀伊半島大水害の復旧・復興に向けた事例であり、災害に強く希望の持てるコミュニティ維持が可能なまちづくり推進の参考としたい。



議員活動について

第11回都道府県議会議員研究交流大会

11月15日(火)東京・都市センターホテルにおいて、都道府県議会議員及び議会事務局職員約600名(奈良県議会からは11名の議員)が参加して第11回都道府県議会議員研究交流大会が開催されました。

本大会は、「都道府県議会議員が一堂に会し、共通する政策課題等についての情報や意見の交換を行うとともに、大会参加を通じて議会間の一層の連携を深め、もって地方分権の時代に即応した議会機能の充実と活力に満ちた地域づくりに資すること」を目的に、平成13年度から、全国都道府県議会議長会が主催し総務省の後援のもと開催されています。大会では、山本教和全国都道府県議会議長会会長(三重県議会議長)が主催者を代表して挨拶されたのち、「平成宰相論」総理大臣の資格とは何か?と題して、加藤清隆時事通信社解説委員長が講演し、「災害と議会活動」、「議会の監視機能の強化」、「議会の政策立案機能の強化」、「議会と住民との関係強化」、「議会の政策形成機能強化の取り組みと大学研究者との連携」の5つの分科会に分かれ意見交換を行いました。

近畿6府県議員交流フォーラム

11月21日(日)京都府議会において、近畿6府県(大阪府、兵庫県、京都府、滋賀県、和歌山県、奈良県)の府県議会議員が参加して、近畿6府県議員交流フォーラムが開催されました。

近畿6府県議会の57名(奈良県議会からは10名の議員)が一堂に会し、地方自治、防災、産業振興の各分野において、近畿府県が直面している共通課題について意見交換を行い、連携・交流を深めました。

午前の全体会議では、開催地を代表して京都府議会の近藤議長挨拶があり、続いてコーディネーターを務める、新川達郎同志社大学大学院教授(第1分科会「住民代表機能を担う議会のあり方につい

て」)、佐藤清立命館大学教授(第2分科会「広域自治体としての都道府県の役割について」)、室崎益輝関西学院大学教授(第3分科会「次の巨大震災への備えについて」)、中森孝文龍谷大学教授(第4分科会「地域の強み(地域資源)の活用による産業振興について」)からそれぞれ論点の説明をいただき、午後の分科会では議員による熱心な議論が交わられました。

分科会の議論の後、再度参加者全員による全体会議で会議総括が行われ、各コーディネーターによる分科会の報告がなされ、第2分科会、第4分科会の報告の中では、熱心な質疑応答も行われました。

そして、今後も、近畿6府県議会が連携し、交流を深めてゆくことを確認し合い、兵庫県の加茂議長から、来年度は兵庫県で開催されることが表明され、フォーラムが締めくくられました。

議会改革推進会議について

昨年7月から12月14日までの間に会議を計5回開催し、初めに議会改革に向けての協議事項の絞り込み及び協議の検討順位から話し合いを進めました。

その中で、検討順位を早期(今年度内)の実施に向けて検討する」と位置付けた「質問要旨の傍聴者への提供」と「議案の賛否の公表」について、第4回の会議で、代表質問・一般質問の質問要旨を傍聴者に提供することで各委員の意見が一致しましたので、11月22日の各派連絡会に協議結果が報告され、11月定例会から実施することが決定されました。

12月6日の代表質問から、傍聴に来られた方に、質問される議員の質問要旨をお配りいたしました。

また、12月14日の第5回会議では、代表質問・一般質問の質問要旨のホームページでの公開についての質問日の前日から公開することで各委員の意見がまとまり、1月25日の各派連絡会に報告され、2月定例会議から実施することが決定されました。

議案の賛否の公表については、実施の方向で委員の意見がまとまりましたが、公表の主体と公表する対象について結論が出なかつたため引き続き協議をすることとなりました。

台風12号災害で次のとおり災害見舞金・義援金をいただきました。ありがとうございます。

滋賀県 議会議員一同様	平成23年9月20日	義援金	25万円
福岡県 福岡県・福岡県議会様	平成23年9月21日	災害見舞金	20万円
福井県 議会議員一同様	平成23年9月26日	災害見舞金	20万円
大分県 議会議員一同様	平成23年9月30日	義援金	20万円
長崎県 議会議員一同様	平成23年10月5日	災害見舞金	20万円
全国都道府県議会議長会様	平成23年10月12日	災害見舞金	10万円
新潟県 議会議員一同様	平成23年10月19日	災害見舞金	25万円
沖縄県 議会議員一同様	平成23年10月25日	義援金	15万円
滋賀県 議会前議員一同様	平成23年11月4日	義援金	20万円
熊本県 議会様	平成23年11月20日	災害見舞金	3万円
大阪府 松原市議会様	平成23年9月21日	義援金	50万円

災害見舞金は県が行う復旧・復興事業の財源として、また義援金は市町村を通じて被災された方々へお届けします。

国への意見書

この定例会では、意見書5件を可決しました。意見書は、内閣総理大臣のほか関係大臣などに提出しました。

【意見書】

- 「受診時特定額負担制度」導入に反対する意見書
- 少人数学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充に関する意見書
- サイバー攻撃・情報保全対策に関する意見書
- 防災会議に女性の視点を取り入れることを求める意見書
- 過疎地域・紀伊半島地域の振興と活性化を求める意見書

心にも健康管理を

～上手にセルフケアをしましょう～

養 奈
生 良
訓 員
Vol.21

からだを大切に
健康長寿情報を発信します。

身体の疲れが溜まり動けなくなることがあるように、心も疲れてストレスが溜まり、溜めすぎると心や体の調子をくずしてしまうことがあります。

心の病気は 誰でもかかりうる病気です。

心の病気で通院や入院をしている人たちは、国内で323万人にのぼります(平成20年)。日本人のおよそ40人に1人の割合です。生涯を通じて5人に1人が心の病気に罹るともいわれています。

ストレスとは…

- 環境的要因 (天候や騒音など)
- 身体的要因 (病気や睡眠不足など)
- 心理的要因 (不安や悩みなど)
- 社会的要因 (人間関係や仕事など)



つまり、日常の中で起こるさまざまな変化＝刺激が、ストレスの原因になるのです。進学や就職、結婚、出産といった喜ばしい出来事も変化＝刺激ですから、実はストレスの原因になります。

ストレスチェック

ストレス過多は「からだ・こころ・行動の変化」に現れます。この1か月で、このような変化はないですか？

からだ編

- 疲れやすい
- 眠れない
- 食欲がない

こころ編

- イライラすることがあり落ち着かない
- 寂しいと感じることが多い
- 何かしら不安である

行動編

- 仕事・家事のミスが増えた
- 朝起きにくい
- 身だしなみがだらしくなった
- 人間関係がうまくいかなかった

ストレスへの早めの気づきとして、自分では、からだやこころに現れる変化に気づいてください。周りの人へは、社会生活に現れた行動の変化から気をつけてあげるようにしましょう。

1つでもチェックがあるからといって、ストレス過多な状態とはいえませんが、セルフケアで上手にストレス解消をしましょう。

もっと上手にセルフケアを…

自分の時間より、つい仕事や家族のことが先。そんな一生懸命な人ほど、セルフケアが下手です。また、四六時中100%でがんばる人ほど、セルフケアが苦手です。がんばる時と休む時のメリハリをつけて、ストレスと上手に付き合しましょう。

1. 気分転換

休日やアフター5は、興味のあることや趣味を積極的に楽しみましょう。

2. 楽しむ時間を…

楽しむと自然と笑顔が出てきます。笑うと鎮静作用のあるβエンドルフィンが脳から分泌され、リラックス作用のあることがわかっています。一日一回、笑顔を…

3. 入浴

シャワーよりもお風呂に入りましょう。体の芯から温め、一日の疲れを取りましょう。

4. 睡眠

睡眠はその日の疲れをとる一番よい方法です。心地よい眠りを得るためには、寝る前から少しずつ神経を和らげておくことが大切です。

5. 深呼吸

深呼吸を、1日数回行うとストレス解消に効果があります。

なかなか眠れない時は、布団の中での深呼吸が効果的です。方法は、鼻から息を4秒で吸い、吸ったまま5秒止め、8秒でゆっくり口から息を吐き出します。これを3回くらい繰り返すだけでも、ゆったりとリラックスした気分になりやすくなります。(呼吸に集中して、他のことが気になりにくくなります。)また、その日の出来事やよかったことを1つ思い出しながら寝るのもお勧めです。



一言アドバイス

心理カウンセラーの

安元 寛子さんから
お話を伺いました。

ストレスのきっかけとなる刺激は、どこにでもあり、刺激の受け止め方によりストレスの大きさは人によって違います。どのようにうまく付き合っていくかは、生活をしていく上でとても重要です。ストレスをなくそうとするより、日々の生活の中でうまくストレスを解消するセルフケアを上手に取り入れてみてくださいね。

がんばり過ぎて、からだやこころが疲れていると感じたら、そろそろリラックスしたいと信号を出しています。セルフケアで上手にストレスを解消してみましょう。からだやこころが自分でどうにもならなくなった時は、早めに専門家(精神科、神経科を専門とする医療機関やカウンセラー)に相談することをお勧めします。

特産品からみた奈良県I



ごぞんじですか？奈良県の特産品

「奈良の特産品はなに？」と聞かれて、答えに困ったことはないですか？

奈良県の特産品は、大きく「伝統工芸品」「地場産品」「加工食品」の3つに分けられます。

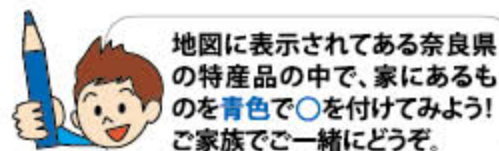
伝統工芸品は、長い歴史の中で培った伝統技術・技法によってつくられた工芸品です。

地場産品は、地域や人々の暮らしと深く結びついた製品です。

加工食品は、古都奈良の自然の恵みを背景に、伝統のある食品です。

奈良県の特産品の中には、全国トップレベルのシェアを誇る製品も少なくありません。

今回はそのいくつかを紹介します。



地図に表示されてある奈良県の特産品の中で、家にあるものを青色で○を付けてみよう！ご家族でご一緒にどうぞ。



スキー靴 生産量日本一！

国内シェアは50%以上。田原本町・天理市・川西町でそのほとんどを生産しています。県外でスキー靴を作っているのは、岐阜県と大阪府くらいです。
(奈良県スポーツ用品協同組合連合会調べ)



靴下 生産量日本一！

国内シェアは約34.3%で、ソックス(短靴下)だけなら約56%を占めます。県内では、1位が大和高田市(約33.6%)、2位が広陵町(約19.8%)、3位が香芝市(約19.4%)となっています。
(日本靴下工業組合連合会調べ)

奈良県で靴下の生産が多いわけ

コラム

明治43年頃、現在の広陵町の人が、アメリカから靴下の機械を持ち帰り、農業の副業として始まった靴下づくり。奈良県は農地面積が狭く、副業をせざるをえなかった実情と、繊維問屋の集積地である大阪に近いという利便性、ナイロン糸をいち早く取り入れたことなどから、靴下づくりが盛んになりました。

雪国でもないのに、なんで奈良県がスキー靴？

スキー靴は最初は皮で作られていました。革製品は職人の技術が必要とされたため、皮革産業が盛んであった奈良県で生産が盛んになりました。

※1つの特産品の主要な産地が3以上の市町村にまたがる場合は、出荷額を中心に上位3市町村に限定しています。(各組合等調べ)
※各特産品に表示された市町村は順不同。



葛城市

平成24年春巡業
大相撲葛城場所

葛城市は、初の天覧相撲をとったと日本書紀に記されている相撲の開祖・當麻蹶速の出身地で、相撲発祥の地とされています。今回、横綱白鵬や新大関の稀勢の里ら約210人による相撲巡業が、1年半ぶりに開催されます。チケットは葛城市相撲館(葛城市當麻)で発売中。ぜひお越しください。

開 4月2日(月)
8時開場/15時打出し(終了)
所 葛城市民体育館(葛城市南藤井)
問 大相撲葛城場所実行委員会
(葛城市商工観光課内)
TEL 0745-48-2811(代) **FAX** 0745-48-2302



市町村ガイド

北和地域

中南和地域

マーク 時日時 場所 申し込み
の見方 問い合わせ Eメール ホームページ

奈良市

「没後20年
入江泰吉の東大寺」展

没後20年をむかえた奈良大和路の写真家・入江泰吉の原点である「東大寺」をテーマに、風景、仏像、お水取りの作品を紹介し、当時のエピソードを交えながら入江の写真人生を探ります。

観覧料：一般500円
開催中～4/15(日) 9時30分～17時
(入館は16時30分まで)
*月曜日、3/21は休館

所 入江泰吉記念奈良市写真美術館
(奈良市高畑町)
TEL 0742-22-9811 **FAX** 0742-22-9722
URL www1.kcn.ne.jp/~naracmp/



雪景大仏殿

斑鳩町

斑鳩市 太子の日フォーラム

●斑鳩市

町内の各種団体、企業、商店、食品加工グループ等が参加し、地元観光・商工の活性化を図ることを目的に開催。

開 2月18日(土)・19日(日) 10時～15時
所 斑鳩町法隆寺観光自動車駐車場(斑鳩町法隆寺)
問 斑鳩町観光産業課

●太子の日フォーラム

「斑鳩の諸宮一飛鳥との関係から考える」
聖徳太子の「和の精神」を現代の視点から問い直し、未来に伝えていくため、奈良文化財研究所 小澤毅さんによる講演会を開催。入場無料(資料代100円要)。先着220人。

開 2月22日(水) 13時30分～15時
所 いかるがホール 小ホール(斑鳩町興留)
開 2/17締切。詳しくは右記へ。 **問** 斑鳩町企画財政課

TEL 0745-74-1001(代) **FAX** 0745-74-1011
URL www.town.ikaruga.nara.jp/

川西町

輝け!! あなたがスター
第7回コスモスホールバンドフェスティバル

川西町民を中心としたバンドが、コスモスホールに集まります。入場無料ですのでぜひお越しください。

開 3月4日(日) 14時開演
(13時30分開場)
所 川西文化会館(川西町結崎)
TEL 0745-44-2214
FAX 0745-43-3245
URL www.town.nara-kawanishi.lg.jp/



下市町

初市

初市は県内三大戎祭りのひとつで、蛭子神社の祭礼とともに開かれます。千石橋南詰交差点から南方700mの間に露店が軒を連ね賑わいます。「ごんたくん」ほか県内人気のゆるキャラも集まります。

開 2月12日(日) 12時頃～
所 国道309号
(下市町山崎～下市郵便局間)
問 下市町役場
TEL 0747-52-0001(代)
FAX 0747-52-0007



大和郡山市

第9回 大和郡山 盆梅展

「お城(郡山城)の櫓」という厳かな雰囲気の中で、市内の造園業者が丹精込めた大小さまざまな「盆梅」、約120鉢を堪能していただけます。入場料450円、小学生以下無料。
*入場券は、会場近くの柳沢文庫入館割引券になります。

開 2月4日(土)～3月9日(金)
9時30分～16時30分(土・日・祝は17時まで)
所 郡山城跡 追手門・追手向櫓・多聞櫓
(大和郡山市城内町)
問 盆梅展実行委員会 **TEL** 0743-54-3050
問 大和郡山市地域振興課
TEL 0743-53-1151(内線563)
FAX 0743-55-4911
URL www.city.yamatokoriyama.nara.jp/



橿原市

リサイクル館かしはら
～施設の貸出しをしています～

リサイクル館かしはらでは、リサイクル意識の啓発と自主的な活動を支援する目的で、有料で紙すき等工房やガラス工房・会議室などの貸出しを行なっています。ぜひご利用ください。料金など詳しくは下記へ。ガラス工房教室なども開催しています。

問 電話もしくはE古都ならで。
所 橿原市リサイクル館かしはら(橿原市東竹田町)
TEL 0744-29-8086 **FAX** 0744-21-8151
URL www.city.kashihara.nara.jp/recycle/plaza/siseturiyouannai.html



情報ファイル



奈良県ホームページ 携帯サイト
www3.pref.nara.jp/keitai/

試験

奈良県立医科大学附属病院
看護師・助産師(正規)採用試験

平成24年4月採用分
試験日 2月25日(土)

試験場所 奈良県立医科大学 蔵書会館(橿原市)
試験科目 筆記・面接

対象者 看護師・助産師免許取得見込者
または所持者

郵送で指定の履歴書・卒業(見込)証明書・
看護師または助産師免許証のコピー(所持
者のみ)を左記へ。2/20消印有効。

国立大学法人奈良県立医科大学総務課
〒634-8521 橿原市四条町840
☎0744-22-3051

www.naramed-u.ac.jp/~bosyu/


募集

第8回「ふるさとカフェ」参加者

カフェのようにつるいだ雰囲気なかで、
奈良にゆかりのある有識者と荒井知事の対

マークの見方

	申し込み		日時		ホームページ
	問い合わせ		場所		Eメール

子どもも楽しめるイベント
 電子申請
www.egov-nara.jp/e-kotonara/

●印のある問い合わせ先・所在地のないものは
奈良県庁(〒630-8501 奈良市登大路町30番地)です。
FAX番号の記載がない場合は、県広報課
FAX 0742-22-6904 で取り次ぎます。

奈良県の推計人口(平成23年12月1日現在)

総数	1,394,821人(前月371人)
男	660,063人
女	734,758人

談をお楽しみください。今回のゲストは、女
性の起業家で「テレワーク」の普及に取り組
む田澤由利さん(株式会社ワイズスタッフ
代表取締役社長)。30人。抽選。県内在住・在
勤・在学の人。飲み物代500円。
開 2月16日(木) 13時30分~14時30分
所 登大路ホテル(奈良市)

申込者 氏名・電話番号・年齢・性別・職業・「ふる
さとカフェ参加希望」と記載し、左記へ。1通
2人まで。2/10(17時)必着。参加決定者
は、参加票を発送(抽選に外れた場合の連絡
はしませんのでご了承ください)。

*当日のようすは奈良テレビで放送予定。
開 県政策推進課 ●「ふるさとカフェ」担当
☎0742-27-8306

FAX 0742-22-8012
e seisakuc@office.pref.nara.lg.jp
www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-12188.htm

養徳学舎入寮生

首都圏の大学に入学する男子学生のための
学生寮「養徳学舎(東京都文京区小日向4
3-3)」の平成24年度入寮生を募集。14人。
公開抽選。

全国からの情報コーナー 〈熊本県との紙面交換〉

歴史回廊くまもと観光キャンペーン 「平家遺産をめぐる旅」

九州が近い! 新大阪⇄熊本 新幹線で最短2時間59分!

熊本県と(社)熊本県観光連盟では、1月からスタートした「大河ドラマ
「平清盛」に合わせ、平家落人伝説が残る熊本県内各地の観光地
(「五木・五家荘」地域等)、食、伝説、イベントなどをテーマとした観光
キャンペーン「平家遺産をめぐる旅」を展開しています。

【期間】12月31日(月)まで

- 秘境フォトコンテスト
- 平家遺産スタンプラリー
(ペア宿泊券や特産品が抽選で当たります)
- ウェブサイト「明日の遺産 九州」で
「五木・五家荘」地域の秘境映像を配信
平家遺産バスツアー
まち歩き
平家御膳も味わえます



※詳しくは、
なごみ紀行 検索
熊本県観光課
☎096-333-2335

くまモン(熊本県PRキャラクター)



申込 郵送か持参で入舎申込書・調書(ホーム
ページから入手可)を左記へ。募集期間は、
2/15(3/9(12時)必着。
開 奈良県東京事務所 ☎03-5212-9096
〒102-0093 東京都千代田区平河町
2-6-3 都道府県会館9階
県政策推進課 ●
☎0742-27-8306
www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-12189.htm

県立高等技術専門学校 平成24年度4月入校生

選考日 一般適性検査: 2月17日(金)
面接: 2月24日(金)・25日(土)
*販売実務科は2月15日(水)に基礎学力と

作業検査、面接は2月16日(木)
受験会場 県立高等技術専門学校(三宅町)
募集訓練科 ① ITシステム科、家具工芸科
高卒見込以上の求職者。各20人。1年間。
② 建築科、住宅設備科、服飾ビジネス科、
オフィスビジネス科
中卒見込以上の求職者。各20人。1年間。
③ ビルメンテナンス科
おおむね40歳以上の求職者対象(中学卒
業程度の学力が必要)。20人。1年間。
④ 造園技術科(前期)
中卒見込以上の求職者。20人。6か月間。
⑤ 販売実務科
療育手帳(または障害者職業センター所

長が発行する判定書)を所持する求職者
対象。20人。1年間。

①②④⑤の対象者のうち3月に中・高校
卒業見込者は県立高等技術専門学校へ。それ
以外の人は管轄の公共職業安定所へ。

1/10/2/10(販売実務科は2/6まで)
に所定の応募用紙を直接持参。

*施設見学会2/3(金)・9(木)

販売実務科は期間中随時。

県立高等技術専門学校

〒636-0212 三宅町石見440

☎0745・44・0565

www.pref.nara.jp/dd.aspx_menuid=1755.htm

県立橿原考古学研究所附属博物館 展示解説ボランティア

来年度のミュージアム・トーク(常設展示の
解説ボランティア)を募集。20人程度。活動は
4月から1年間、月2〜3日(延期の場合あり)。
交通費(上限あり)・図録を支給。県内在
住の満20歳以上(平成24年4月1日現在)
で、3日間の事前研修(3月6〜8日予定)を
必ず受講できる人。抽選(未経験者を優先)。
①郵送か持参、FAXで所定の申込用紙(左
記で配付)を左記へ。2/19必着。

②県立橿原考古学研究所附属博物館
〒634-0065 橿原市畷傍町50-2
☎0744・24・1185(月曜休館)

☎0744・24・1355

www.kashikoken.jp/museum/

県庁舎・公の施設でのポスター広告

県庁舎や県立図書館情報館、橿原文化会館に
ポスター広告を掲出する企業等を募集。募
集規格はB2サイズ、内容を審査のうえ、掲
出の可否を決定。対象施設や掲出位置、広告
料金等詳しくは下記ホームページで。

募集例：橿原文化会館ホール 5740円

／月・枠(行政財産使用料込み)

①所定の申込書を郵送か持参で左記へ。

2/1から随時受付。

②県庁行政経営課

☎0742・27・8357

www.pref.nara.jp/dd.aspx_menuid=2463.htm

「男女共同参画県民会議」委員

社会のあらゆる分野での男女共同参画の推
進を目的に設置した「男女共同参画県民会
議」で、意見や提案をしていただく人を募集
(4人程度)。県内在住または在勤・在学、満
20歳以上(平成24年4月1日現在)で、年2
回(平日)程度開催する会議に出席可能な人
(現委員除く)。任期は平成24年4月1日
〜平成26年3月31日まで。

①郵送かFAX、Eメール、持参のいずれか
で、住所・氏名・電話番号・年齢・性別・作文
(400字程度・A4横書き)で「男女共同参
画社会の実現に向けて」私にできること
(意見・提案)を左記へ。2/17必着。

②県女性支援課 ☎0742・27・8729

☎0742・24・5403

danjo@office.pref.nara.jp

お知らせ

県有地の売却

●売却物件

・橿原市白檀町四丁目1816番2(宅地
144280㎡、建物1337.84㎡付き)
・生駒市東生駒二丁目70番2(宅地659.99
㎡、建物592.28㎡付き)

●売却方法 Ⅱ 一般競争入札

●申込受付期間 Ⅱ 2月15日(水)まで

●申込用紙配布場所 Ⅱ 県管財課、高田県税
事務所総務課、桜井県税事務所総務課

●入札日 Ⅱ 2月24日(金)

●入札場所 Ⅱ 県庁31会議室

●県管財課 ☎0742・27・8406

市町村職員採用共同説明会

②月22日(水) 9時45分〜16時20分

所県文化会館(奈良市)

同日実施の県職員・県警察官採用説明会に
合わせて、市町村採用説明ブースにおいて
生駒市役所が採用説明を実施します。申込
不要。

③県市町村振興課

☎0742・27・8422

福祉の就職総合フェア2012

②月12日(日) 13時〜16時

所県文化会館(奈良市)

県内の福祉施設・事業所の求人情報の公開、
求人担当職員との面談コーナー、福祉のお
仕事相談コーナーなど。申込不要。

④奈良県福祉人材センター

☎0744・29・0160

インターネットで楽しみながら健康に！ 健康長寿応援サイト 「すこやかネットなら」開設

県民参加型の健康情報サイトを
開設！ネットで情報を共有して
みんなで健康になりましょう！
「みんなで参加しよう！」では、健
康づくり体験談・健康レシピ・お
すすめお散歩コースの投稿を募
集中！「みんなで歩こう！」(2月
末〜公開)では、歩いた距離や体
重の変化を記録してグラフ表示



が可能に。毎日のウォーキングをより楽しく
継続できます。どうぞご利用ください。

⑤県健康づくり推進課

☎0742・27・8662

www.sukoyakanet.pref.nara.jp/

または「すこやかネットなら」検索

「子ども手当」の申請はお済みですか

平成23年10月からの子ども手当を受けるた
めには、対象となるすべての人の申請が必
要です。平成23年9月まで子ども手当を受
けていた人は、平成24年3月31日までに申
請すれば、平成23年10月分からさかのぼって
受けることができます。ただし、出生、転居
の場合は、さかのぼることができませんの
で、15日以内に申請が必要。お早めにお
住まいの市町村(公務員は勤務先へ申請を
お願いします)。

⑥県子育て支援課

☎0742・27・8606

またはお住まいの市町村担当課まで

麻しん・風しんの予防接種を受けましょう

麻しん(はしか)は重症化しやすく、脳炎によ
り死亡することもある深刻な病気です。「平
成24年はしかをゼロに」を目標に、麻しん
根絶に向けた取り組みを進めています。

〈麻しん・風しん予防接種対象〉

- 1期：生後12か月から
24か月までの間
- 2期：小学校入学前1年間
- 3期：中学1年生相当年齢
- 4期：高校3年生相当年齢

市町村から予防接種費用の全部または一部
について助成を受けることができます。

詳しくは、お住まいの市町村へ。

⑦各市町村予防接種担当課



「虐待かも」と思ったなら
ためらわずにお電話を。

お住まいの市町村児童福祉担当課または
中央こども家庭相談センター

☎07422-263788

高田こども家庭相談センター

☎07452-26079



2月は水質改善強化月間です

冬は大和川の水質が特に悪化します。大和川の水質は、国土交通省の集計で平成22年は全国ワースト4位。大和川の汚濁原因の約8割は家庭からの生活排水です。きれいな川を取り戻すためにご協力を。

●台所では水切り袋を利用し、汚れた水を流さないようにしましょう。

●食用油は使い切るか、固めるなどして、ゴミとしてごみ捨てし、廃食用油として回収している市町村もあります。

●洗剤は適量を使用しましょう。

●浄化槽は定期的に点検し適正な管理を。

●奈良環境政策課
☎0742-27-8737

「せんとくんプレミアム商品券」

使用期限は2月29日(水)まで!!

まだ使用していない商品券は、期限までに参加店舗にてご使用ください。使用期限を過ぎた商品券は無効となり、換金は一切できませんので、ご注意ください。

●奈良県プレミアム商品券コールセンター
☎0742-21-6101(平日10時~18時)

●1300premium.pref.nara.jp/

企業合同説明会と就職応援フェア

☎3月2日(金)10時40分~16時

(受付10時20分)

奈良新公会堂(奈良市)

県内企業の約80社参加で大学等卒業予定者・若年者向けに企業合同説明会を開催。注目企業が参加する説明会で、企業情報を詳しく聞いてみよう。当日は、ジョブカフェコーナー・職業適性診断コーナーの他、合説活用セミナー等、就職に役立つセミナーも充実。対象は、平成25年3月大学等卒業予定者および平成21年3月以降の既卒者。無料。予約不要。企業ガイドブック進呈。

●奈良ジョブカフェ 奈良県経営者協会
☎0742-20-2210

☎0742-26-2008

www.pref.nara.jp/add.aspx?item=62800.htm

「大和川一斉清掃」のお知らせ

～マイリバーYAMATO～

みんなの手で、美しい川に!

☎3月4日(日)

大和川の美化・愛護意識を高め、きれいな川を取り戻すため、国、大阪府、流城市町村、関係団体等と連携して実施しています。皆さんふるってご参加ください。詳しくは左記まで。

●奈良河川課 ☎0742-27-7504
奈良・郡山・高田・桜井の各土木事務所

冬の道路は凍結に注意

冬の道路は、気象条件によって刻々と変化します。スリップ事故を防止するため、雪道用タイヤを装着したり、タイヤチェーンを携行して、安全運転に努めてください。

夜間や早朝、外気温が2~3度になる時は道路の凍結に注意してください。風通しの良い橋の上、トンネルの出入り口は凍結しやすく、山間部の日陰になる場所やカーブは特に注意が必要です。

●奈良県道路管理課
☎0742-27-7499

学 ぶ

「弘法大師 吉野・高野の道」シンポジウム

☎2月26日(日)15時~16時30分

(開場 14時30分)

●奈良立権原考古学研究所1階講堂(檀原市) 高野山開創1200年(平成27年)に向けて高野山の開祖 弘法大師空海が青年期に吉野山から高野山まで通った道にスポットをあて、「弘法大師 吉野・高野の道プロジェクト」を進めています。今回は、金剛峯寺教学部長の村上保壽さん、金峯山寺執行長の田中利典さん、権原考古学研究 所 菅谷文則所長を迎えてシンポジウムを開催します。先着200人。500円(博物館入場料、飲物代含む)。



●FAXがメールで住所・氏名(ふりがな)・電話番号・参加人数を左記へ。2/20締切。

●奈良南部振興課
☎0742-27-1515
☎0742-23-1425

●nambu@office.pref.nara.jp

第45回大和の農業開発大会

☎2月13日(月)13時30分

●奈良県社会福祉総合センター 6階大ホール(檀原市) 奈良県農業賞、奈良県農業青年組織リーダー表彰の表彰式や基調講演など。申込不要。無料。

●奈良県水産振興課
☎0742-27-7431

宝くじの購入は、県内の売り場で

緑と花の一日塾

●庭木と花の手入れ初級講座

☎3月8日(木)・9日(金)10時~15時

●奈良市ならまちセンター

9日・奈良県社会福祉総合センター(檀原市) 同日同内容。各日70人。抽選。無料。

●往復八ガキで受講希望日・住所・氏名・電話番号を左記へ。2/15必着。

●奈良県緑化推進協会

〒630-8301 奈良市高畑町1116-6 なら土連会館内
☎0742-24-0200

きのこ栽培技術研修会

☎3月10日(土)9時30分~15時30分

●たかぎふるさと館(宇陀市榛原高井) きのこ栽培について学び、実際に原木への植菌を体験します。食卓時にきのこ汁あり。参加対象は、県東部農林振興事務所管内(宇陀市、山添村、曾爾村、御杖村)在住で、きのこ栽培に興味のある人。100人。抽選。無料。

●電話かFAXで住所・氏名(ふりがな)・性別・電話番号を2/7~28に左記へ。

●奈良県東部農林振興事務所 林業振興課
☎0745-82-2130
☎0745-82-0240

●平成23年度ならボランティア研究集会 「やってみよう!笑顔になれるボランティア」支えあう絆

☎2月19日(日)9時50分~16時


●奈良県社会福祉総合センター(檀原市)

県内各地で繰り広げられるさまざまなボランティア活動の経験を持ち寄り、分科会や

活動展示等を通じてボランティア活動者の交流の場となります。対象はボランティア活動者、ボランティア活動に興味のある人。350人。400円。

☎電話で氏名・電話番号を左記へ。2/10締切。
 奈良県総合ボランティアセンター
 ☎0744-29-0155

なら・まちづくりセミナー2011
 『地域資源を活かす！奈良・町家の芸術祭 HANARART』を振り返る
 2月18日(土)
 10時30分～16時30分

所 奈良女子大学構内
 佐保会館大ホール(奈良市)は 

生活に根ざした地域資源を発掘・活用し、地域を活性化！日本で初めてのまち歩き博覧会「長崎さるく博'06」コーディネータープロデューサーの茶谷幸治さんによる基調講演や、昨年10月に開催した「奈良・町家の芸術祭 HANARART」を振り返るディスカッションなどを行います。

☎ハガキか電話、FAX、Eメールで所属・氏名・電話番号を左記へ。先着100人。

奈良地域デザイン推進課
 ☎0742-27-5433
 ☎0742-27-7685
 e dezain@office.pref.nara.jp
 www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid:4185.htm

相談

看護職のためのこころの健康相談室
 看護職員や看護学生とその家族に対し、電話と面接による相談を実施。無料。
 ①こころの健康相談室

随月曜～木曜 9時～16時
 所 奈良県ナースセンター内(橿原市)
 相談員:メンタル相談員(看護師)
 申込:不要

②サテライト相談
 随 第1:2:3:4金曜 13時～16時
 所 帝塚山大学こころのケアセンター内(奈良市)

相談員:臨床心理士・メンタル相談員
 申込:電話予約優先(直接来所可)
 奈良県ナースセンター事業部
 ☎0744-23-8341

楽しむ

奈良菅原の里「盆梅展」
 随 2月11日(祝)～3月11日(日)
 各日も9時～16時

菅原道真公生誕の地とされる奈良菅原の里で、菅公ゆかりの梅の盆栽展を開催。大和野梅やしだれ梅などの盆梅を約200鉢展示。観梅券500円。近鉄大和西大寺駅から南へ約1.2km。

所 菅原天満宮(奈良市)
 ☎0742-45-3576
 www.sugawaratemangu.com/

第34回なら芝能
 随 3月17日(土) 14時30分
 所 県庁前広場(奈良市)

能案を能発祥の姿で再現し、芝生の上で直接演じられる珍しい演能会。芝能鑑賞のみは無料(立見)。事前に鑑賞講座(有料)鑑賞席付もあり。詳しくは左記へ。
 所 NPO法人奈良能
 ☎0742-22-2660

ふれあい人権ひろば
 随 2月18日(土) 10時～16時
 所 イオンモール橿原 サンシャインコート
 難しく考えがちな「人権」について、イベントに参加しながら楽しく感じてもらう、ファミリー向けの人権啓発の催し。パネルシアターや合唱など、楽しいイベント盛りだくさん。人権メッセージ・エピソード表彰式同時開催。無料。手話通訳あり。

所 久留米記念場外
 小田原記念場外
 岸和田S級場外
 ☆日本選手権(GI)場外 28日～3/4
 場外発売は、すべて全レース発売。

奈良競輪 2月開催日程
 ◎S級シリーズ三笠賞 8日(水)～10日(金)
 ☆東西王座戦(GII)場外 3日～5日
 ◎高松記念場外 11日～14日
 ◎和歌山S級場外 15日～17日

しあわせ回廊なら瑠璃絵
 随 2月8日(水)～14日(火)
 17時30分～20時30分
 小雨決行 荒天中止

所 春日大社、東大寺、興福寺、奈良国立博物館、奈良公園(帯(奈良市))
 早春の2月、春日大社、東大寺、興福寺を幻想的な光の道でつなぎます。春日大社本殿、東大寺戒壇院戒壇堂、興福寺東金堂、奈良国立博物館等が夜間特別拝観・開館され、2月10日～12日には社寺特別講演・開館され、9日には奈良国立博物館での講話会も開催されます。

所 なら瑠璃絵実行委員会
 ☎0742-30-6560



久留米記念場外 18日～21日
 小田原記念場外 23日～26日
 岸和田S級場外 25日～27日
 ☆日本選手権(GI)場外 28日～3/4
 場外発売は、すべて全レース発売。
 奈良競輪場 ☎0742-45-4481
 競輪開催中は近鉄大和西大寺駅から無料バス運行。近鉄平城駅から約700m。
 www.narakeirin.jp/

メルマガ 今月のプレゼント

意外と知られていない奈良の話やおススメ情報などをお知らせする県の2つのメルマガ。2月末までに応募すると、抽選で、橿原のみやげ物グランプリで優秀賞受賞の「蘇やねん橿原(5個人)」を5名の方にプレゼント！メルマガ登録は左記から。

パソコン版
 「大仏さんのつぶより情報」
 (毎月10・25日配信)
 www.pref.nara.jp/koho/nara-merumaga/

携帯版「ミニなら」
 (週一回配信)
 http://mobile.nag2.com/m/m0011692.html
 ※メルマガに登録すると、株式会社まぐまぐからメルマガとは別に広告メールが自動的に配信されます。ご不要な方は、その広告メールに記載されている配信停止手続を取っていただきますよう、よろしくお願ひします。



カルチャーガイド

～県の文化施設 催し案内～

民俗博物館・橿原考古学研究所附属博物館・美術館・吉城園は、65歳以上の方・外国人観光客は入館無料(特別展除く)。万葉文化館は外国人観光客は入館無料。入館は閉館30分前までに。

マークの見方
 休館日 開館時間 所住所
 ホームページ Eメール
 問い合わせ 申し込み
 託児ルームあり
 (必ず事前に予約してください。1人500円)

文化会館 休月曜日 0742-22-0200 0742-22-8003
 奈良市登大路町6-2
www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1717.htm

奈良オーケストラフェスティバル
 ～小学生から社会人まで世代を超えたアマチュア音楽の祭典～

2月19日(日) 14:00 開演

出演:天理シティーオーケストラ、
 奈良女子大学管弦楽団、
 奈良女子大学附属中等
 教育学校器楽部、
 県立高門高校音楽科、
 天理小学校オーケストラ



文化会館国際ホール

入場料 1,000円
 (自由席・当日券200円増)

図書館情報 休月曜日・2/29 9:00～20:00
 0742-34-2111 0742-34-2777
 奈良市大安寺西1-1000 www.library.pref.nara.jp/

ビブリオバトル#12 参加申込み受付中
 公立図書館初、知的書評合戦第12回。テーマは「告白」

2月18日(土) 14:30～15:30(14:00開場) 無料

*2階メインエントランスホール

館ホームページ申込みフォームかEメール(lwsts@library.pref.nara.jp)
 で住所・氏名・電話番号を図書館情報へ。イベント名・発表希望が観覧
 希望の別を明記。来館、電話申込み不可。1通1人。

雅楽の大型太鼓「鼉太鼓」展

雅楽の器楽合奏と舞楽に用いられる伝統楽器の実物を、解説パネルとともに
 展示。

1月31日(火)～2月26日(日) *2階メインエントランスホール

音と映像のインスタレーション「光のポリフォニー」

奈良の蚊帳生地から生まれた透光布をスクリーンに、ビデオ映像の画面を
 合成処理された作品を音楽とともに上映。2月11日(祝)にはFMラジオを
 使ったユニークな音楽ライブも開催。申込み不要。雨天中止。

2月7日(火)～19日(日) 17:00～19:30 *図書館情報館庭園

県立美術館 休月曜日(3/12は開館) 9:00～17:00
 0742-23-3968 テレホンサービス0742-23-1700
 0742-22-7032 奈良市登大路町10-6
www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-11842.htm

中国陝西歴史博物館「日本考古展」帰国記念

主催:特別企画展「やまとの
 歴史」開催実行委員会

特別企画展「やまとの地宝-遺物が語る奈良の歴史-」

昨秋に中国の陝西歴史博物館において開催し、注目された「日本考古展」の
 帰国記念として、国宝・重要文化財を含む約240点を展示。

2月4日(土)～
 3月20日(祝)

一般 800円
 大・高 450円
 中・小 300円

・ギャラリートーク

2月11日(祝)・
 25日(土)、
 3月3日(土)・
 10日(土)・17日(土)

14:00～ 県立美術館 展示室 ※要観覧券

講師:橿原考古学研究所研究員

※本展については、65歳以上の方・外国人観光客も有料。

※内容に関する問い合わせは、橿原考古学研究所(0744-24-1101)まで。



石見遺跡
 椅子に座る男性埴輪
 奈良県立橿原考古学研究所蔵



藤ノ木古墳
 鍍金形香篋(国宝)
 文化庁蔵

万葉文化館 休水曜日 10:00～17:30
 0744-54-1850 0744-54-1852
 〒634-0103 明日香村飛鳥10 www.manyo.jp/

新春 万葉日本画展 -万葉ことばあそび万葉歌留多-

当館所蔵の万葉日本画を、オリジナル商品「万葉歌留多」とともに展示します。

開催中～3月25日(日)

一般600円 大・高500円 中・小300円

万葉文化館ボランティアガイド募集

1か月に3回程度、観覧者への展示内容の解説案内やイベントのサポートを
 してください。万葉集を中心とした古代文化に関心がある18歳以上(高校
 生不可)の人。20人程度(書類審査あり)。事前研修(2/25・26)要受講。交通費
 のみ支給(上限2,000円)。任期は4/1～平成25年3/31。

指定の申込用紙に「活動の抱負」・住所・氏名・電話番号・活動に生かせる
 資格や技能・活動できる曜日・ボランティアの活動履歴を記入し、上記万
 葉文化館へ。2/13(月)必着。

民俗博物館 休月曜日 9:00～17:00
 0743-53-3171 0743-53-3173
 和歌山県和歌山市矢田町545
www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1508.htm

民俗映像上映会～関東の祭り～「佃祭り」・「秩父祭り」

2月12日(日) 13:30～ コメンテーター:日本音楽研究家 樋口 昭さん

古民家でひな祭り(見学自由)

2月18日(土)～3月4日(日)

季節展「ひなまつり

～人形たちの宴～

2月25日(土)～4月8日(日)

・2/26(日) 13:30～ 季節展列品解説



旧白井家 ひな祭り

橿原考古学研究所附属博物館

休月曜日・2/1 9:00～17:00 0744-24-1185 0744-24-1355
 橿原市政傍町50-2 www.kashikoken.jp/museum/

特別陳列「末永雅雄-末永考古学の軌跡-」

文化勲章受賞者である初代所長 末永雅雄の研究・調査手法を今日的に検
 討・再評価し、今日なお輝きを増す末永考古学を特別陳列にて紹介します。

2月4日(土)～3月25日(日)

一般400(350)円 大・高300(250)円

中・小200(150)円

()は20人以上の団体料金

・講演会 2月12日(日) 13:00～

講師:松田 真一さん
 (天理大学附属天理参考館顧問)

藤田 三郎さん
 (田原本町教育委員会文化財保存課主幹)

前園 実知雄さん
 (奈良芸術短期大学教授)



末永雅雄

県民サロンコンサート(県庁舎東棟県民ホール)

県民文化・教育課 0742-27-8478

「皆で楽しく大正琴」 出演:大正琴 やまゆり

2月17日(金) 12:10～12:45 無料

クイズ&プレゼント

〇〇〇〇に当てはまる文字を教えてください

クイズ 大和郡山市筒井町を中心に栽培され、大和野菜の23品目に追加認定されたのは?
筒井 〇〇〇〇 ヒントは5ページ

ハガキに答えと、住所、氏名、年齢、電話番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取りあげてほしい話題・改善点)などを記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県広報広聴課へ。
ホームページ(www.pref.nara.jp/koho/kenmindayori/)からも2/1以降、応募できます。

締め切りは、**2月29日**
(消印有効)

個人情報、プレゼント発送以外には利用いたしません。

正解者の中から抽選で、橿原のみやげ物グランプリで優秀賞受賞の「蘇やねん橿原(5個入)」を20名の方にプレゼント!

橿原京の時代に作られていた古代のチーズ「蘇」を復刻再現したものを風味付けに使用した、ほのかな甘い香りの創作焼菓子です。

12月号の答えは「温暖化」でした。応募総数 547件。

プレゼント



(株)荻八 提供
☎0120-515-338
(受付:9時~18時)

県政テレビ番組

奈良テレビ

- 県政フラッシュ 毎日21:54~22:00
県政の出来事を毎日ニュースでお届けします。
- 奈良!そこが知りたい
「みんなで育てよう 奈良の子どもたち」
2月18日(土) 21:00~21:30
[再 2/19 12:30~13:00]
- 県政子どもチャンネル「あそ〜か!」
2月26日(日) 12:30~13:00

県政ラジオ番組

担当職員が県の事業をわかりやすく紹介!

- 県政ほっとライン
FMハイホー(81.4MHz) 毎週月・水・金 10:15~10:20
 - 県政HOTインフォメーション
ならどっとFM(78.4MHz) 毎週月・水・金 11:15~11:20
- ☎県広報広聴課 ☎0742-27-8326



故郷奈良に

「テレワーク」という働き方を



株式会社ワイズスタッフ 代表取締役社長
田澤 由利さん
北海道在住(生駒市出身)

私は今、北海道の北見市に住んでいる。故郷の奈良から遠く離れた極寒の地。どうしてそんな遠い所に住むことになったのか。東京での大学生生活に憧れ奈良を離れたが、就職ではまた戻ってきた。自分は一生故郷で仕事をして暮らしていくと信じて疑わなかったのに、結婚した相手は転勤族。長女の出生と転勤が重なり、泣く泣く退職し、奈良を離れた。

しかし、やりがいのある仕事を続けたい思いは強く、見つけた働き方が「テレワーク」。パソコンやインターネットを使って自宅で仕事をする、新しいワークスタイルだ。これなら、子育て中はもちろん、地方に住んでいても、親の介護中でも、体障がいがあっても、仕事ができる。

その後の重なる転居や出産でも、家庭と仕事を両立することができたのは「テレワーク」のおかげだ。1998年、ビジネス

としてテレワークを実践する会社をつくり、この働き方を広めようと、夫の転勤先の北見市で起業、本社を奈良に置いた。奈良県は専業主婦の割合が全国1位。一方、第1子の出生で退職した女性の約6割は「仕事を続けたかった」にもかかわらず、家庭と仕事の両立が困難などの理由でやめざるを得なかった、という調査結果がある。

テレワークは、女性はもちろん、企業が少ない地域にとっても就業機会の創出と地域活性化という恩恵をもたらすはずだ。

先月、長女が成人式を迎えた。ちょうど20年前、長女の出生を機に、奈良で、テレワークという働き方をスタートさせたことを思い出す。さまざまな思いの中、今こそ、故郷奈良で「テレワーク」という働き方を根付かせたいと、本気で考えている。

人権コーナー

毎月11日は「人権を確かめあう日」



今月のポスター



曾根村立曾根小 4年 木治 杏香さん
栗立添上高校 3年 吉田 文果さん

いじめはだめ 見ないふりは もっとだめ
◎ 標語 ◎
奈良市立佐保小 6年 伊藤 瑞音さん

「シューカツ」「コンカツ」のなかで

いつ頃からだろうか、「就活」や「婚活」という言葉が若者たちをとりまくようになったのは。就職も結婚も、本当に厳しい時代となったものだと、今日ものんきにカラオケに出かけた娘を思い出しながら、また新聞に目を落とした。

それにしても、昔も今も、就職と結婚は人生の旅路の一里塚として、その存在感が決して小さくないことには変わりはないのだと、あらためて気づかされる。それだけに、若い人たちには、生き生きと仕事ができ、また心の通い合う伴侶に出会えることを願わずにはいられない。

しかし、一方で、憲法で保障されているはずの基本的な人権を、踏みこむような出来事が、いまだに起こっている。結婚や就職選考に際しての身元調査だ。同和地区がどこなのか、行政機関に問い合わせをする人もいる。このような人は、自分の中にすり込まれた世間に潜む偏見や差別意識に気づかず、結果的に、将来有望な人材や、若者の幸福を奪ってしまうのである。命までも奪っていったのだ。差別に気づくことのできる人権感覚を、互いにみがいていきたい。

広告

17.9 × 13.6cm

広告

17.9 × 13.6cm

県では、経費削減のために有料広告を掲載していません。
申込・お問い合わせは、大光宣伝株式会社(☎0120・540・8888)まで

※「県民だより奈良」は県内の各家庭にお届けしています。
市町村窓口、県の施設、コンビニエンスストアにも配属しています。
※点字による「県民だより奈良」も発行していますので、
必要の方は県広報広聴課へご連絡ください。

ご相談やお問い合わせは
こちらへ

相談ならダイヤル

☎ 0742・27・1100
FAX 0742・22・8653